

SAMPLE

特集レポート No. 093

リモートワーク環境下の新しい営業スタイル

Strictly Confidential



2021年3月31日

はじめに

- 国内における営業職の就業者数は全就業者数の約5%を占め、近年は350万人前後で安定的に推移している。
- デジタル化にともなって営業のプロセスにもMA/ABM、SFA/CRM*1といったさまざまなツール・取り組みが浸透し、営業活動の質は大きく変化している
- さらに2020年から2021年にかけては新型コロナウイルスの感染拡大の影響からリモートワークが浸透し、企業の営業活動はさらに大きく変化している。展示会・セミナーや商談がオンラインでおこなわれる場面が増加し、企業は従来とは異なる営業スタイルへの変化を余儀なくされている
- 本レポートでは、リモートワークの浸透により変化する営業スタイルについて言及する。また、リモートワーク化にともなって浸透が加速しつつある営業ツールを紹介し、営業の最前線での取り組みについて考察する

注: *1. MA(Marketing Automation): 獲得したリードの情報の一元管理、育成・選別するツール・取り組み
ABM(Account Based Marketing): 営業・商談段階(またはマーケティング段階)でアプローチ対象となるアカウントを特定し、個別営業戦略を立てるマーケティング方法
SFA(Sales Force Automation): 属人的な営業プロセス上の情報を自動で一元管理・共有・分析するツール・取り組み
CRM(Customer Relationship Management): 顧客情報を管理することで顧客との関係を維持・向上させるツール・取り組み

本資料の流れ



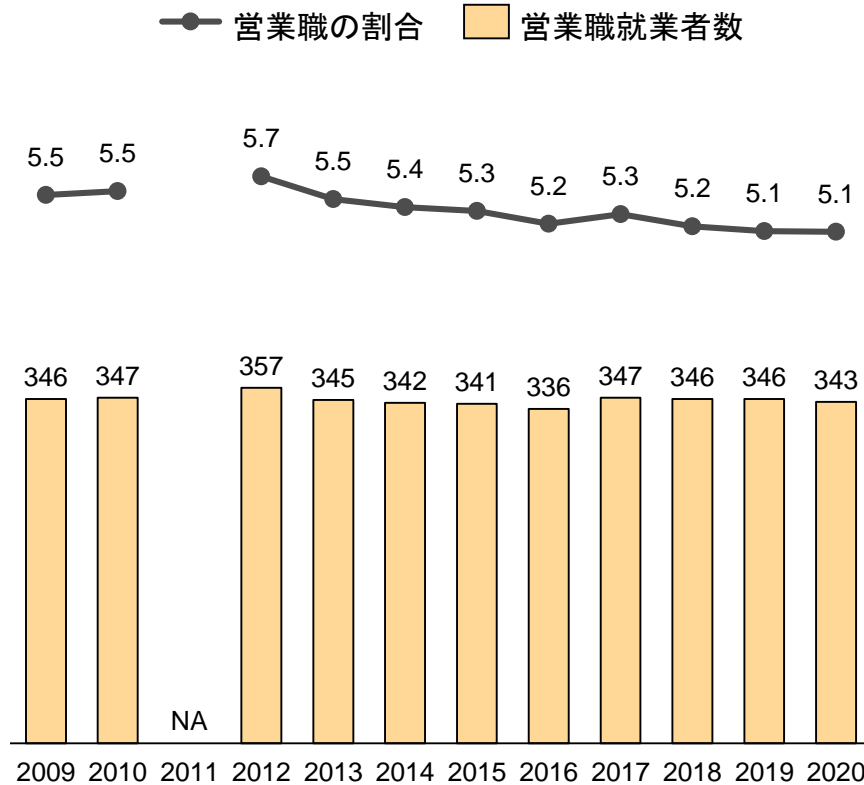
- I. コロナ禍における営業活動の変化
- II. リモートワーク環境下の新しい営業スタイルの事例
- III. ウィズ・アフターコロナにおける営業スタイルの展望

国内における営業職の就業者数

- 国内の営業職の就業者数は約350万人で推移しており、全就業者数の5%を占める
- 業種別では、卸売業、小売業、金融業、保険業、製造業の就業者数が多い

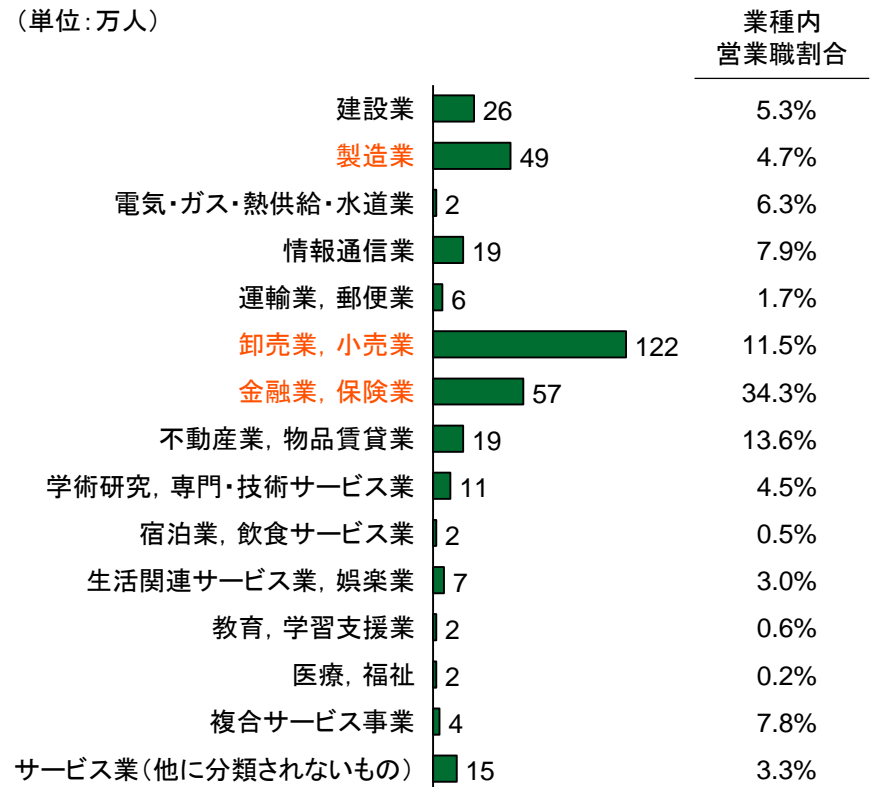
営業職の就業者数の推移

(単位:万人、%)



業種別の営業職の就業者数

(単位:万人)

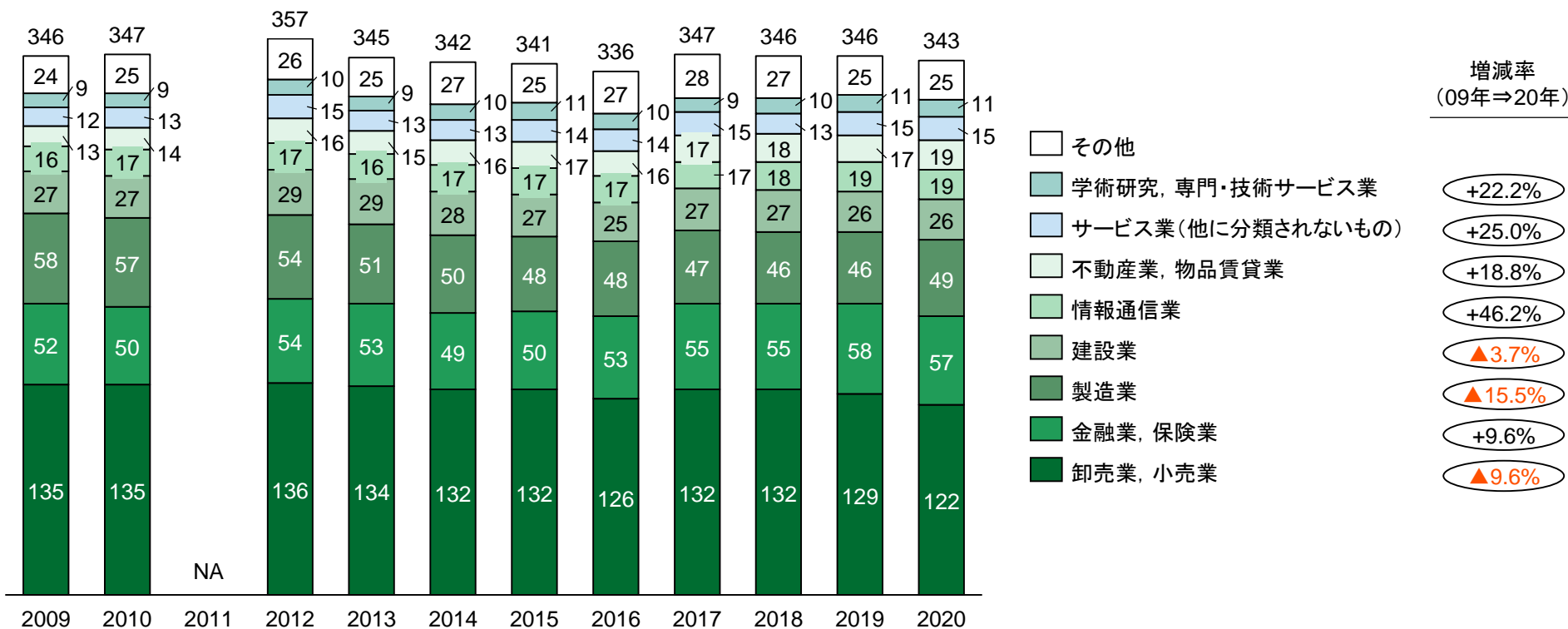


業種別の営業職の就業者数

- 取扱い商品・サービスの説明が求められる業種(情報通信、不動産、等)では営業職の就業者数は増加している
- 一方で、営業職の就業者数は減少している業種は商品のコモディティ化が進んでいると考えられる

業種別の営業職の就業者数の推移

(単位:万人)



出所: 総務省統計局「労働力調査」

新型コロナウイルス感染拡大による企業活動の変化

- 新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により営業はオンライン中心となり、働き方もリモートワーク中心へとシフト
バリューチェーン

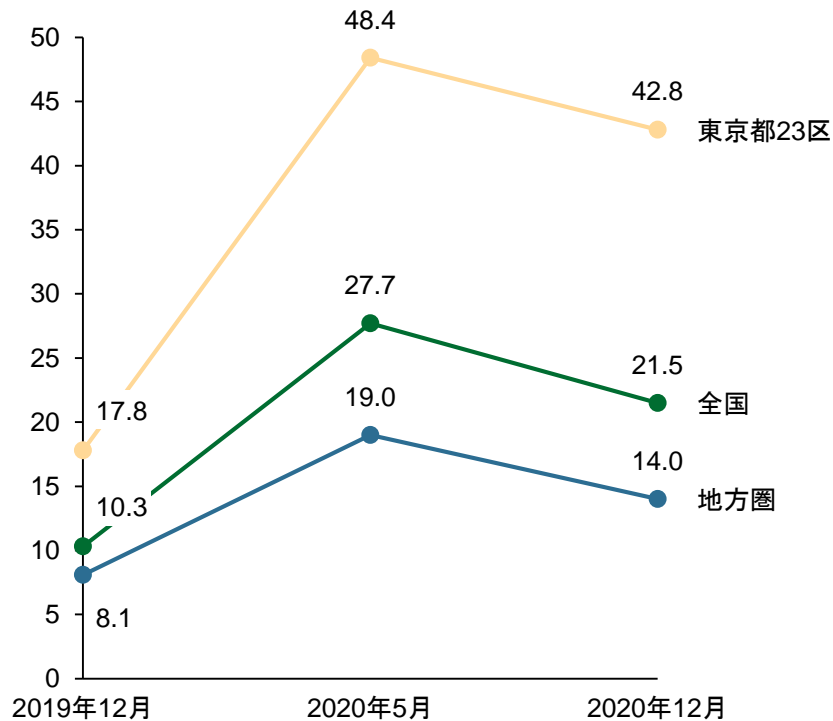
変化	調達・物流	製造	営業	人事(+働き方)	研究
対面でのやり取りを制限	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調達先とのオンライン交渉 	<ul style="list-style-type: none"> ■ デバイスを用いたやり取りの推進 ■ 省人化・自動化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オンライン営業 <ul style="list-style-type: none"> - 口頭メインの営業から資料メインの説明へとシフト 	<ul style="list-style-type: none"> ■ リモートワークの推進 <ul style="list-style-type: none"> - オンライン会議 ■ 成果主義の評価 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開発・設計業務のリモート化 ■ オンライン会議
3密の空間・接触の回避	<ul style="list-style-type: none"> ■ 省人化・自動化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 省人化・自動化の推進 ■ 外製化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オンラインイベントへの出展 ■ オンラインセミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ■ リモートワークの推進 <ul style="list-style-type: none"> - 時短勤務 - 出社制限 	<ul style="list-style-type: none"> ■ シミュレーションの推進(実験の削減)
衛生管理・健康管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調達品の衛生管理の徹底 ■ 物流施設の衛生管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工場の衛生管理の徹底 ■ 作業員の健康管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 営業拠点の衛生管理の徹底 ■ 営業人員の健康管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフィスの衛生管理の徹底 ■ 従業員の健康管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究施設の衛生管理の徹底 ■ 研究者の健康管理の徹底
ヒト・モノの移動に制限	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調達先の分散化 ■ 物流拠点の分散化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 製造拠点の分散化 ■ 外製化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ オンライン営業 ■ オンラインセミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ■ リモートワークの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究拠点の分散化
特定の地域のシャットダウン	<ul style="list-style-type: none"> ■ 調達先の分散化 ■ 物流拠点の分散化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 製造拠点の分散化 ■ 外製化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 営業拠点の分散化 ■ オンライン営業 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本社機能の分散化 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究拠点の分散化 ■ 外部連携の推進 ■ CVC投資の強化

リモートワークの取組状況

- リモートワークの実施率は2020年12月時点で全国で約2割、東京都23区では4割を超えている
- 業種別では、営業職の就業者数が多い業種のリモートワーク実施率が高くなっている

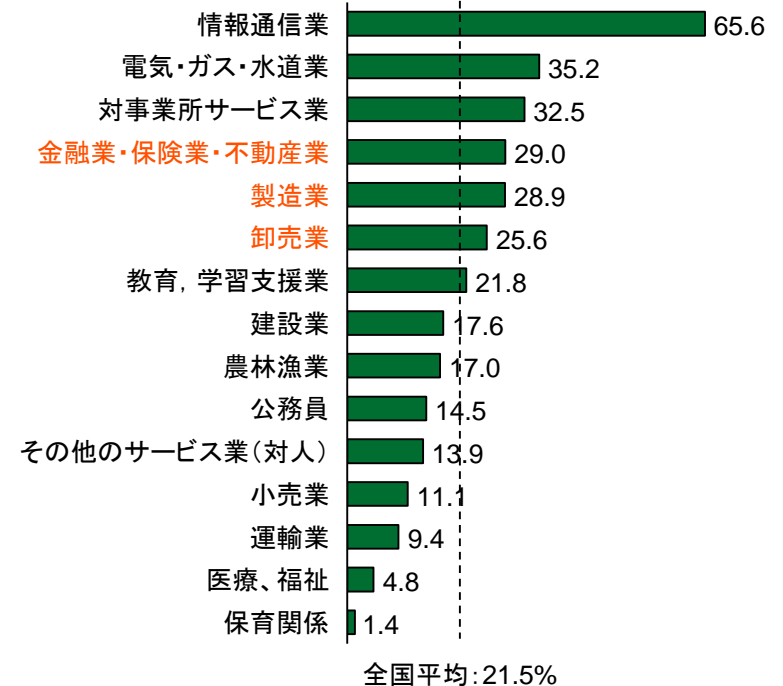
【地域別】 リモートワークの実施率

(単位:%)



【業種別】 リモートワーク実施率(全国)

(単位:%)



SAMPLE版はここまでです。

続きは、業界チャンネル 特集レポート にてご覧ください。

特集レポート一覧はこちら ▶

“業界チャンネル 特集レポート”とは、

経営コンサルタントの目線で特に伸びているビジネスに注目して分析。
その成功の鍵や今後に言及し、「打ち手」を導出します。

